

東邦車輛 株式会社

殿

近畿運輸局長

概要等説明書（試作車・組立車審査結果通知書）

指示事項

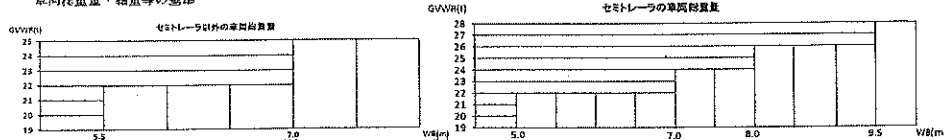
- 当該試作は、製造番号 TF36H2N3S-G517, G518, G519 に限定する。(3台)
- けん引車は、日野 QPG-SH1EEDG (第5輪 11.5t) の1型式で検討した。
- 当該車両は保安基準第2条及び第4条の告示で定めるものに適合 (スタンション(4本)型) するものとして検討した。
- 車台番号は、隠蔽打刻を要する。
- 現車審査の際は、外観図、装置の詳細図等を提示すること。

主要諸元比較表

(試作車) 組立車、試作車・組立車改造

項目	標準車	試作車・組立車	基準・限度	項目	標準車	試作車・組立車	基準・限度
車名	東邦	TF36H2N3S		乗車定員人	-	-	
型式		TF36H2N3S		最大積載量 kg	28200[6700]		
自動車の種別	普通			前前軸重	10835[5250]		(- kg)
用途	貨物			後前軸重	8385[-]		≤10t (- kg)
車体の形状	セミトレー			後中軸重	8385[-]		≤10t (- kg)
燃料の種類	-			後後軸重	8385[9240]		≤10t (- kg)
原動機型式	-			計	35990[14490]		≤36t (- kg)
12時間定格出力(kW)	-			最大安定傾斜角度°	※ 60[49]		一般 ≥35° その他 ≥30°
長さ m		12.640 (11.750)	≤13m	左	※ 60[49]		
幅 m		2.490	≤2.6m	右	※ 60[49]		
高さ m		2.450	≤3.8m	前前軸	-		
軸距 m		6.880+1.320 +1.320 =9.520[9.520]		後前軸	11R22.5 -14PR[-]		(10000 kg)
輪距 m	前前輪	-		後中軸	11R22.5 -14PR[-]		(10000 kg)
	後前輪	1.850[-]		後後軸	11R22.5 -14PR		(10000 kg)
	後中輪	1.850[-]		前輪荷重 空車	-		≥18, 20%
	後後輪	1.850		割 合 積 車	-		
室内又は荷台の内側寸法	長さ m	12.500		リヤ・オーバーハング m	2.230		≤ 1/2 (4.760 m)
	幅 m	2.490		荷台オフセット m	2.700[4.020]		
	高さ m	-		最小回転半径 m	※ 10.1[11.1]		≤12m
車両重量 kg	前前軸重	1550[2420]					
	後前軸重	2080[-]					
	後中軸重	2080[-]					
	後後軸重	2080[5370]					
	計	7790					

車両重量・軸重等の基準



隣接軸距	1.8m未満	1.8m以上	1.3m以上1.8m未満 (1の車軸にかかる荷重が9.5t以下である場合)
隣接軸重	kg ≤ 18 t	kg ≤ 20 t	16770kg ≤ 19 t

能力強度等検討			
制動能力	踏力 -N 60km/h 4.71 m/s ²	車軸強度	×
	空気圧 650kPa	操縦装置強度	×
推進軸	-	緩衝装置強度	×
回転数	-	制動装置強度	×
強度	-	連結装置強度	×
車軸強度	σ _b /σ = 490/66,740 × 2.5 = 2.93 ≥ 1.6 σ _y /σ = 325/66,740 × 2.5 = 1.94 ≥ 1.3		

- 注1：(試作車・組立車)の欄には、該当するものを○で囲むこと。
- 注2：能力強度検討欄は、該当しないものは、省略したものは×を記入すること。
- 注3：能力強度等検討書欄は、必要に応じて指示欄又は項目を追加・削除することができる。
- 注4：※印は、日野 QPG-SH1EEDG型トラックと連結時の計算値を示す。
- 注5：主要諸元表中「」内の数値は車軸リフト時(1軸使用時)の寸法を示す。

M713-630・54544

R019754

近 運 技 第 6 号

装置の概要

目 的	装置の概要
車 枠 及 び 車 体	当該車輛は、貨物の安全輸送をはかる為、平床式セミトレーラとして新たに製作されるものである。(脱着スタンション型)
原 動 機	全体の構造は梯子型で、主レールとアウトリガー及びクロスメンバーとは電気溶接で組まれており、前部下面にキングピンを、後部に車軸装置を取付けている。 突入防止装置は東邦TF2623型セミトレーラ(24国自審第494号新11051号)と同一のものを取付ける。
動力伝達装置	
走 行 装 置	東邦 TC36H1N3型コネクタセミトレーラ(29国自審第376号新09121号)と同一。 車軸は高張力鋼で、中空角型断面チューブの両端にスピンドルを溶接した構造を有する。
操 縦 装 置	
制 動 装 置	東邦 TC36H1N3型コネクタセミトレーラ(29国自審第376号新09121号)と同一。 (主ブレーキ) 空気圧内部拡張式 (駐車ブレーキ) スプリング式 ABS (EBS) 装置一式(WABCO製)
緩 衝 装 置	東邦 TC36H1N3型コネクタセミトレーラ(29国自審第376号新09121号)と同一。 エアサスペンション式 後前軸及び後中軸には空気圧により車軸を上昇させる装置を有する。
連 結 装 置	東邦 TC36H1N3型コネクタセミトレーラ(29国自審第376号新09121号)と同一。 第5輪方式 J I S D 6602に準じて製作してある。
燃 料 装 置	
電 気 装 置	保安基準に適合した電気装置を有する。

注1 該当する事項がない場合については、斜線を記入すること。

注2 届出者は、自動車の点検及び整備に関する情報の提供並びにリコール届出に関する責務があります。なお、リコール届出に関しては、その実施について道路運送車両法(昭和26年6月1日法律第185号)に基づく勧告、命令を受ける場合があります。(第57条の2、第63条の2、第63条の3関係)

Y49301